

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
320225	X-21-B-3-320225	1	後期	【1・2年次生】国際学部国際文化学科	専門	選択	4年
授業科目				【3年次生以上】国際学部国際文化学科	専門	選択	4年
担当教員				【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	4年
ロシア語7a	ライーサ プラーソ ル			【1-3年次生】経営情報学部経営学科	×	×	×
				【1-3年次生】経営情報学部情報システム学科	×	×	×
				【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース	×	×	×
		【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×		

授業目的

ロシア語会話における新しい文法形態、語彙、その利用について学習する。コミュニケーションと音の技能、ロシア語の会話を聞き理解する能力を向上する。日常会話に関連した短い文の読み書き能力を発展させる。いくつかのロシアの象徴と生活習慣を学習する。毎回、時間を割いて映画、歌、アニメ、現代ロシア文化を紹介する。

各回の授業内容

<p>第1回 【授】 テキスト第8課(1) Если она не придёт? もし彼女が来なかったら? 日常の行動を運動の動詞を使って話す 文法 【前・後】 予習・復習1時間</p> <p>第2回 【授】 テキスト第8課(3) 練習問題 【前・後】 予習・復習1時間</p> <p>第3回 【授】 テキスト第9課(1) В поезде 時間を表すいろいろな表現 文法 【前・後】 予習・復習1時間</p> <p>第4回 【授】 テキスト第9課(3) 練習問題 【前・後】 予習・復習1時間</p> <p>第5回 【授】 ミニテスト、ビデオ 【前・後】 予習・復習1時間</p> <p>第6回 【授】 テキスト第10課(1) 形動詞 文法 【前・後】 予習・復習1時間</p> <p>第7回 【授】 テキスト第10課(3) 練習問題 【前・後】 予習・復習1時間</p> <p>第8回 【授】 テキスト第11課(1) 受動構文 法 【前・後】 予習・復習1時間</p>	<p>第9回 【授】 テキスト第11課(3) 練習問題 【前・後】 予習・復習1時間</p> <p>第10回 【授】 テキスト第12課(1) 文化に関する表現 ダイアログ оэт в России - больше, чем поэт 【前・後】 予習・復習1時間</p> <p>第11回 【授】 テキスト第12課(3) 練習問題 【前・後】 予習・復習1時間</p> <p>第12回 【授】 料理教室 【前・後】 材料購入、支度</p> <p>第13回 【授】 テキスト第1課(2) 電話で話す イアログ、会話練習 【前・後】 予習・復習1時間</p> <p>第14回 【授】 テキスト第3課(2) レストランでの注文ロシア料理 イアログ、会話練習 【前・後】 レポート作成(1時間)</p> <p>第15回 【授】 テキスト第3課(3) 練習問題 【前・後】 予習・復習1時間</p> <p>第16回 【授】 学期末レポート 【前・後】 レポート作成2時間</p>
---	--

成績評価方法

定期試験 65%、小テスト 20%、授業態度 15%で評価する。授業内小テストやレポートのフィードバックとして全般的な講評を行う。

教科書・参考書

A. ディポフスキー、北岡千夏 「会話で学ぶロシア語」 中級1 フェニックス出版 2004
A. ディポフスキー 「会話で学ぶロシア語」 中級2 フェニックス出版 2002 (プロジェクト)
会話編等のプリントを教員が配布する

受講に当たっての留意事項

欠席率が授業数3部の1を超えると受験資格がなくなる。宿題が毎回出る。

実務経験のある 教員による授業 科目有無	実務経験と授業科目との関連性	アクティブラーニング(ディスカッション、グループワーク、発表等)の実施
×		○

学習到達目標

ロシア語の高度な文法とロシアの知識を習得し、会話能力を身につけること。高度な語学運用力をもって異文化理解の精神を研ぎ澄まし、国際社会なる多文化状況にあってポジティブに協動的にネットワークを拡張していく意欲と能力を獲得すること。

JABEE

【授】: 授業内容【前・後】: 事前・事後学習